



# 熊本YWCA 1月

2022

<https://kumamoto.ywca.jimdofree.com/>



2022年明けましておめでとうございます。

NPO法人熊本YWCA 理事長 江崎啓子

創立58年目を迎える熊本YWCAは大きな変貌の中にあり、58年前の熊本YWCAを知る者たちから見ると隔世の感があります。

さて今年はどういう社会になるでしょうか？

コロナによつていろいろな意味で社会が小さくされてしまいました。県をまたいでの移動禁止など今まで経験したことのない社会になり、顔と顔を合わせてのお見舞いもままなりませんでした。一方でIT社会が拡がりました。その意味では世界がうんと広く使えるということでしょう。オンライン、リモートワーク、ワーケーションなど新しい言葉がどんどん生まれています。YWCAでもzoomや新しい媒体を用いての会議や研修会などが行われています。しかし、今もまた新しいウイルスの恐怖も世界中広まっています。本当に先の見えない社会だと感じます。しかし、そのうちにあつてもいつも導いてくださる方があることを感謝します。リサイクルセンターとして建てられたプレハブが、二年前に素晴らしい熊本YWCAへリニューアルされ、そこには今たくさんの方たち、ジェンダーレスの人たちも集う場所になりました。シニアもそのような仲間としてCaféスタッフとしてキッチンに立つたり、建物裏の植物の手入れをしたりしています。プログラムも多岐にわたります。その点では少ない人數のスタッフに苦労をかけっぱなしではないかと心配も致します。Caféの食事もベジ・ハラル対応と社会の中でも先んじた歩みをしているように思います。

YWCAのYとはヤング・つまりいつまでも若い心で好奇心を持つて、今何かを求めている人々と語り合い、助けを必要としている方々に寄り添う心を持つている人たちの集まりです。問題山積の社会に対して、いつでも、子ども・人権・平和・国際・環境・災害・ジェンダー・居場所に敏感であり続けることが大切と考え行動しているグループです。

熊本の会員のみならず、全国に、また世界中に仲間の会員がたくさんおられるのです。その会員たちとつながり、YWCAの心を皆さんと拡げていきたいと願っています。



## 「米クラブ 11月・12月の報告」

11月28日に第7回米クラブが行われました。今回は収穫祭ということで参加者はご飯のお供として好きなおかずを一品持つて集まりました。ご飯炊きと豚汁作りに分かれています。ご飯班は慎重にお米を測り冷たい水に準備し、ご飯班は無事に炊飯セット完了。豚汁班は手分けをして食材を切り大きな鍋で豚汁を作りました。お昼ご飯が完成し私たちは外にテントを張り気持ちの良い天気のなか参加者全員でお昼ご飯を食べました。みんなで楽しく会話をしながら食べるご飯は特別に美味しいです。私は第1回の苗床作りの時から毎月参加してきました。大柿さんに米作りについて教えて頂きましたが、自分たちの手で一から育てたお米を今回美味しく食べることが出来て本当に嬉しかったです。(ちやお)

1月19日に米クラブ最後の活動である餅つきを行いました。初めてに4月からの活動を振り返ることでみんなで作ってきたお米だと感じることができました。出来立てのお餅を食べながら、多くの人と美味しいものをゆっくりとお話ししながら食べる時間はとても幸せだなと改めて思いました。米クラブは9ヶ月という長い期間で行う大きなプログラムで、大変なことも多くありました。しかし、無事最後まで行うことができ、お米を1から作ることや、無農薬・有機栽培から平和について考えることなど様々な学びがありとても充実したものになりました。米クラブに協力してくれださった方や、参加してくれださった方本当にありがとうございました。



(ごーら)

（ごーら）

べながら、多くの人と美味しいものをゆっくりとお話ししながら食べる時間はとても幸せだなと改めて思いました。米クラブは9ヶ月という長い期間で行う大きなプログラムで、大変なことも多くありました。しかし、無事最後まで行うことができ、お米を1から作ることや、無農薬・有機栽培から平和について考えることなど様々な学びがありとても充実したものになりました。米クラブに協力してくれださった方や、参加してくれださった方本当にありがとうございました。

## ☆YWCAクリスマス会 2021☆

12月11日土曜日午後、熊本YMCA花陵会ホールで熊本YWCAクリスマス会が30名程参加して開かされました。1部の礼拝では讃美歌、聖書に続けて、江崎啓子さんによるクリスマスメッセージ「神様からの贈り物」に耳を傾け、感謝の祈りを捧げました。2部の祝会は、中国女子留学生オン・レイハイさん(熊医学部院生)とボク・キンガさん(同文学部院生)への授学生金授与式で始まりました。コロナ禍で苦学を強いられないながらも前向きに明るく頑張っているお二人でした。授与式の後はウクレレ教室の皆さんの登場。「もう遊びとこぞりて」をウクレレ伴奏に合わせて皆で歌い、他にも数曲歌付きで演奏、続いて直江裕美先生オリジナル曲を含めた数曲の歌と演奏が披露され、そのあたたかな言葉と歌声が心にしました。最後に、会員手作りのおいしいケーキやクッキー、お茶をいただきながらしばしふれ談。クリスマスの希望と喜びを分かち合えたひと時でした。(俵恭子)

### 兵庫県長田区一熊本一人吉へのバトン

熊本県南部豪雨災害にあった太柿地区の居場所支援に、兵庫県長田区の皆様と九州教区の皆様から多額のご寄付をいただきました。阪神淡路大震災後の被害経験と現在まで続く支援活動の歴史の重みを感じています。以下いただいたメッセージ(一部抜粋)を紹介します。

“1995年の阪神・淡路大震災の際に、その中の沢山の教会と関係者が被災しました。多くの教会が会堂を失い、関係者が亡くなったり避難生活を強いられたりしました。そのような状況の中で、教会のみならず地域の被災者の方々に寄り添い、共に歩む働きを続けてきました。現在も、兵庫県の被災者の方々に寄り添い続けつつ、各地の災害被災者の方々の支援活動も行っています。その一環として、昨年の豪雨災害の際には熊本YWCAを通じて支援活動に協力させていただきました。感染状況が収束の方向へ向かいましたら、是非太柿地区をお訪ねして皆さまにお会いし、農作業のお

手伝いなどもさせていただければとも願つております。日本基督教団兵庫教区 被災者生活支援。  
長田センター運営委員長 東島 勇人（兵庫松本  
通教会牧師）



### 2021年度奨学金授与報告

2021年度の奨学金をお渡しました2名から  
感想が届きました。紹介します。

こんには。熊本大学医学教育部に留学、修士1年の温 麗萍(オン レイヘイ)です。この度、2021年度熊本YWCA 奨学金を頂いて誠にありがとうございます。2年程の新型コロナウイルス流行で、経済や生活などの影響は大きかったです。困っている時に、相談、助けてくれる人がいないことは辛いです。今回は、日本が国際に若い女性、子ども達に援助を提供する目的のボランティア団体の熊本YWCAを知り、自分の身の回りにも活動されて方がいることで、大変喜んでいます。熊本YWCAの活動を通して、自分の家族のように支えてくれる人々が側にいて、寄り添って貰えるだけで心が暖かくなり、どんな困難でも乗り越えることができるでしょう。自分もYWCAを通して困っている人の手助けや助け合い精神を周りに広げて行きたいです。



この度は、熊本YWCA 奨学金受賞生に採用していただき、誠にありがとうございます。熊本に来てもう少しで1年になりました。留学生生活が想像以上にお金がかかりました。経済的な貧困のため、今回の奨学金を応募させて頂きました。奨学金のご支援のおかげで、現在は勉学の方に集中して取り組むことができます。また、熊本YWCAは「みんなの居場所」であるぶれはぶカフェを通じいろいろな支援とサポートを行い、私にとっては非常に安心できる存在です。カフェの皆様のご影響で、私も早く立派な社会人として自立でき、更に社会に貢献できるよう努めています。

これからもご支援くださいました皆様への感謝を忘れず、より一層勉学に励んでいきます。本当にありがとうございました。

熊本大学 穆金娥（ボク・キンガ）



### ぶれはぶ Café 便り

竹屋純子

2019年10月に熊本YWCA「ぶれはぶCafé」をオープンして、いろいろなランチやドリンクを皆さんに召し上がつていただいています。今年もく世界の食事>を留学生や熊本在住のforeignerの方々に、<思い出ご飯>では作り手の心にのこる温かい思いをランチプレートにおのせします。材料を予算内で吟味しながら作る大変さはありますが、お客様の「美味しいかったですよ！」のひと言と笑顔で疲れも流れてしまいます。留学生のためのリサイクルセンターから、みんなで力を合わせてリノベーションした【ぶれはぶCafé】では、多くの活動の拠点となる居場所カフェとなりました。☆なかよしクラブ ☆作品展 ☆ワークショップ ☆企画販売 ☆ジェンダーカフェ ☆タイ語カフェ ☆スマホカフェ ☆world cafe ☆ etc



これからもみんなの要望にこたえられる「ぶれはぶCafé」を目指します。ゆっくり、のんびりのじかんをお過ごしください



## 【1月・2月の予定】

1月 22日（土）15:00～16:30 英語 カフェ WeEng!

1月 29日（土）13:00～17:00 からふるベース

2月 2日（水）13:30～15:30 機関紙発送作業

## 【12月運営委員会(12月8日)報告】

### <報告> 1. 会計報告 2. 各委員会報告

#### <審議>

1. 来年度活動計画、予算案について
2. 職員退職について
3. 熊本YWCAセーフスペースについて
4. 新聞記事（1月号、2月号）の担当決め
5. 日本YWCAより、中高YWCA全国カンファレンス協力依頼
6. 会費や賛助会費未払い状況の報告
7. 12月11日のクリスマス会の担当決めや進行の確認
8. ベトナム人技能実習生の相談対応・今後の体制について

次回運営委員会1月12日（水）

### 会員さん紹介 ～金内優希菜さん～



ゆきっキーです。春キャンをきっかけにYWCAの活動に参加しています。これまで、多くの経験をさせていただききました。ぶれいはぶCaféで特に好きなメニューは、パキスタンカレーです。これからもよろしくお願いいたします。

ご協力ありがとうございます。

■寄付（2021年12月1日～12月23日）敬称略・順不同

○福島＆熊本キッズ春のわくわくキャラクター：室園教会

○ぶれいはぶCafe：栗田明日香

○クリスマス献金：住和子、那須幸、クリスマス会参加者のみなさん

○災害支援：匿名  
○ベトナム人女性技能実習生支援：渡辺潤子、小脇智恵、松村正人

明けましておめでとうございます。  
今年もよろしくお願いいたします。



## 【今後の予定】

- ・毎週土曜 10:00～12:30 なかよしクラブ
  - ・毎月第1土曜日 14:00～16:00 リサイクルバザー
  - ・毎月第4土曜日 13:00～17:00 からふるベース
- ※1月のみ第5土曜になります

## 熊本YWCAオリジナルTシャツ販売中！！！

サイズ:S・M・L ※XLサイズが売り切れました。Sサイズが残り1枚です。1枚1800円。オーガニックコットンを使用しているTシャツで肌触りが最高です！  
ご注文承っています！！  
お問い合わせください！



熊本YWCA  
オリジナルボールペン  
1本300円



福島の福祉作業所で手作りされています、1本1本色ちがい、お好きな色をどうぞ！  
ぶれいはぶCaféにて販売中

QRコードからは非フォローしてください！  
Twitter (からふるベース)

Instagram  
ホームページ



## NPO法人熊本YWCA

〒860-0862

熊本市中央区黒髪2丁目27-21

TEL/FAX : 096-346-3419

E-mail : kumamoto.ywca@gmail.com

郵便口座 : 17130-17993791

開館日 : 火曜日～土曜日 10:00～17:00

閉館日 : 日曜・月曜